

科目ナンバリング		U-SCI00 44403 LJ58									
授業科目名 <英訳>		地震学 Seismology		担当者所属・ 職名・氏名		理学研究科 教授 久家 慶子 防災研究所 教授 伊藤 喜宏					
配当学年		4回生以上		単位数		2		開講年度・開講期		2025・前期	
曜時限		火2		授業形態		講義（対面授業科目）		使用言語		日本語	
科目番号		4403									
[授業の概要・目的]											
地震学の基礎知識をもとに、地震学において最近議論されているテーマ、一般的な話題や手法等について広く理解することを目的とする。											
[到達目標]											
地震学の基礎知識、および地震学が関わる基本的事項を理解する。地震や地球内部構造について研究を行うための問題意識を養う。											
[授業計画と内容]											
以下のようなテーマについて、各1～2回授業を行う。											
・世界のどこで、どれだけ地震が起こっているか？（久家） ・地殻：海と陸は地球の中では同じか？（久家） ・マントル：プレートはなぜ動くか？（久家） ・核：地球の中心には何があるか？どんな状態か？（久家） ・地震の断層はどんな形か？どうやってわかるか？（久家） ・どこにいつ大津波がくるか？（伊藤） ・地震のときに断層で何が起きているか？（伊藤） ・静かな地震とは？地震ではない地震とは？（伊藤） ・何が地震の起こる時を決めているか？（伊藤） ・地震は予知できるか？（伊藤） ・地震のとき激しく揺れるところはどこか？（伊藤） ・新しい技術を地震学で使おう！（久家）											
受講者の背景などに応じて、講義担当者が適切に調整する。											
[履修要件]											
特になし											
[成績評価の方法・観点]											
レポート（80点）（およそ隔週）と平常点（20点）											
----- 地震学(2)へ続く↓↓↓ -----											

地震学(2)

[教科書]

授業時に講義プリントを配布する。

[参考書等]

(参考書)

Peter Shearer “ Introduction to Seismology Second edition ” Cambridge University Press

Peter Shearer “ Introduction to Seismology Third edition ” Cambridge University Press

宇津徳治「地震学 第3版」共立出版

長谷川昭・佐藤春夫・西村太志「地震学」共立出版

井出哲「地震学」講談社

その他、テーマにより授業で適宜紹介する。

[授業外学修（予習・復習）等]

必要に応じて授業で適宜指示する。

(その他（オフィスアワー等）)

授業終了後に質問を受け付ける。関連URLや質問等に関する連絡先については、各講義担当者の初回の授業で連絡する。

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。